

## 川が運んできた便り (真光寺川つれづれ草3)

**前** 号で「里親の会」のことを取り上げました。早速、二三の方からメールを頂いた由、黒田さんから連絡がありました。その中に小菅さんのお名前があり、和光小の小菅先生に違いないと嬉しく感じました。小菅先生は絵画がご専門ですが、和光世田谷校時代、多摩川での課外活動を指導されその方式を真光寺校に導入された方です。「多摩川はつらいよ」の著作もあります。

**2** 001年の早春の清掃作業日のことだったと思います。仲間の竹内さんが「ゴミの中に

こんなものがありました」と茶色の小瓶を拾ってこられました。紙はふやけ字はにじんでいましたが「私達は真光寺川の事を調べています。応援して下さい方はご連絡下さい。」と書かれていました。和光小4年生からの手紙でした。子供達に川にきてほしいとの思いから始めた清掃作業です。早速連絡したところ担任の大川先生から大部の資料が送られてきました。

- ・地域・自然のなかで生き生き学ぶ総合学習
- ・2月期学習のまとめ



真光寺川まつりでの和光小父兄の勇壮な桶太鼓演奏

- ・能ヶ谷・真光寺川の昔新聞集1, 2, 3
- ・真光寺川2001年カレンダー

その充実した内容に驚くばかりでした。それがきっかけで川での実習をお手伝いするようになりました。また大川先生も毎月の清掃作業に参加して下さいようになりました。

**5** 月、大川先生から公開講座「私達の真光寺川一学校って捨てたものじゃない」のご案内を頂きました。駅前のダイヤモンドホテルのサロンで開催されました。スライドを使い分かりやすい

お話でした。

- ・はじめは汚いと子供達が嫌がる
- ・実際に川にふれて喜びやがて夢中に
- ・ナマズとの出会い
- ・カワセミの巢の追跡
- ・生物から環境への関心の拡がり
- ・地域の人々との交流等々

60余りの席は満席で深い感銘を受けました。

**和** 光小との交流が深まるにつれその自由で伸び伸びとした校風を感じるようになってきました。一貫校のせいでしょうか、知識に偏った

詰め込みではなく、頭・心・体を使った実感を大切にしているようです。校舎は真光寺の林に囲まれた高台にあります。4年生の教室は3階です。仕切のないダダッ広い場所に机が寄せ集められており、その傍らの水槽には真光寺川のアブラハヤやフナが泳いでいました。

**真** 光寺川の源流を探索した日のことを思い出します。真光寺川には5, 6ヶ所の源流がありますが、その日は通称「変電所下」が目標でした。飯守神社を過ぎ左に折れ、人家が絶えた所から溝に沿って竹藪を（裏面に続く）

**子供が遊べるふるさとの川へ、自然豊かな川の散歩道に、きれいな川にしましょう！**

かき分けるようにし上流を目指しました。行き止まりが源流で、3坪ほどのジメジメした湿地帯でした。泥に足を取られながら子供の一人が叫びました。「やっぱりサワガニがいた」他の子供は「オタマジャクシはいなかった」と落胆した様子でした。漠然と源流を見るのでなく論理的思考というのでしょか、「予メ想定スル」「当否ヲ確カメル」「結果ヲ納得スル」訓練を受けている様子でした。源流の最初の一滴はコンコン湧き出る清水ではなく、赤土の斜面からジワジワ滲み出る湿気の様

ました。夢はふくらみ盛り沢山な内容になりました。然しいざ実行になりますとそれなりの準備と機材が必要なことに気づき当惑しました。

それを全面的に応援して下さったのが大川先生でした。「大型の水槽」「魚とりの網」「投網」「マイク・スピーカー」「横断幕」等々を車で運んで来て下さいました。

また、水槽に展示の魚を早朝から捕獲して下さいましたのも先生でした。

幸い当日は朝から好天に恵まれました。多く

なものであることを確かめ納得した表情でした。

**大** 川先生には「真光寺川まつり」でも随分お世話になりました。先生の援助なしには開催できなかつたでしょう。

清掃作業を開始してから程なく子供達に川遊びを楽しんでもらう「川祭り」のことが話題にのぼるようになってきました。2002年「真光寺川通信」の新年号に年度目標として「真光寺川まつり」の開催を打ち出しました。

それからというもの例会の度に熱心に討議し

の子供達や親子づれで賑わいました。「祭り」の最後は、和光小父兄「鶴つ鼓座」13名の勇壮な桶太鼓の演奏で締められました。

**あ** れからもう20年余りの歳月が経ちました。小学校4年だった少年・少女は30代の壮年を迎えているはずです。何かの折に、故郷の風土・真光寺川の流れを懐かしく思い出すことがあるでしょうか。

(文：山口拓郎)

### メダカポスト： お礼

2月～3月は平和台老人クラブ花みずき会からのご寄付と国立市谷保にお住まいの蛭田様からのご寄付を合算し、12,000円でした。

真光寺川を清流にする会の活動に対しお寄せいただいたご厚志に深く感謝いたします。



### 3月の清掃報告

予定していた3月13日がコロナのまん延防止等重点措置期間に重なったため、急遽解除後の27日に延期して清掃を行いました。

この日は曇りでしたが暖かい天気にも恵まれ、10名が清掃に参加、13袋と多めのゴミを回収しました。川の周囲のユキヤナギが満開、桜が4分咲き、散歩の途中にカワセミの写真を撮っている人にも出合いました。真光寺川にもようやく春がやってきました。

### 5月・6月の清掃(クリーン作戦)の予定

☆5月8日(日)、6月12日(日)

☆集合：9:30 下堰親水場

(能ヶ谷4丁目、魅力屋ラーメン店裏)

☆持物：軍手。その他ごみ袋、火ばさみや長靴など一部用意があります。

☆解散予定 11:00

真光寺川の川の中と周囲の道路のゴミを分担して拾います。

ただしこの日がコロナの緊急事態宣言等の期間と重なる場合には中止といたします。

ご一緒に川をきれいにしませんか

☆真光寺川を清流にする会 代表：山本隆治  
事務局：黒田 TEL/FAX：042-708-4269

☆真光寺川を清流にする会のHP

<http://www.shinkojigawa.com/>

e-mail: [kawasemi@shinkojigawa.com](mailto:kawasemi@shinkojigawa.com)